

あなたとつなぐ



議会

No.85 新 城 市 議 会
令和7年11月発行

9月定例会

■ 特集 議会報告会・意見交換会／予算要望	1~2
■ 一般質問	3~11
■ 主な議案の内容	11
■ 討論のあった議案	12
■ 賛否の分かれた議案	12
■ 議決結果一覧	13
■ 委員会インフォメーション	14
■ お知らせ	15

《特集 議会報告会・意見交換会》

市議会では、市民と議会が自由に情報および意見を交換する議会報告会を年1回以上行います。7月7日から7月11日にかけて、市内10地区で議会報告会・意見交換会を開催しました。各会場で皆さまからいただいた貴重なご意見、ご提案、ご指摘を真摯に受け止め、市政および議会の活動に生かしてまいります。多くの皆さまのご参加ありがとうございました。以下、各地区でいただいた市民の皆さまの声を一部報告いたします。

7月7日(月)

八名地区

- 1 人口減少防止対策が必要だ。優良田園住宅制度が変わったが効果的なのか。
- 2 八名は住宅建設など人を呼ぶ施策が必要だが、産廃問題や太陽光発電施設の乱立が課題になる。
- 3 若者議会はやめて、その予算を敬老祝い金などの高齢者対策にまわしてはどうか。

鳳来北西部

- 1 災害による長期停電時の通信手段確保について、行政や地域の発電機を携帯基地局につ

なぎ通信手段を確保できないか。

- 2 国道257号沿いの木の枝が道路に出ていて交通の支障になっている。整備してほしい。
- 3 社会福祉協議会や市の助成金の申請について、書類等の作成が手間で高齢者では難しい。何とかならないか。



7月8日(火)

舟着地区

- 1 市の産廃施設の紛争予防調整に関する条例は、事業者との環境保全協定締結など、行政区長に過大な責任を負わせているのでは正してほしい。
- 2 水道料金の値上げがあったが、今後はどうなるのか。
- 3 市のNHKテレビ受信料の未納問題について、内容、その対応を聞きたい。

鳳来東部地区

- 1 インフラについて、新しい施設の整備より、現施設の維持に予算を回すべき。水道や道路の崩壊に対し、予算を蓄えておくべき。
- 2 東陽小学校の現状を見ると不安。小学校やこども園の合併等、人口減少への対応ができているのか。
- 3 農林業は大切だと言うが、農業林業を守る施策はできているのか。



7月9日(水)

新城地区

- 1 猛暑下で児童の徒歩での遠距離通学が心配だ。夏期だけでもバス活用などの対応ができないか。
- 2 新城市には手軽に運動できる施設がない。健康づくりのため運動施設利用への支援ができないか。
- 3 新病院建設基本構想に向けたワークショップに参加した。市民病院の今後に対して議員はどのような気持ちで取り組むのか。

作手地区

- 1 民生委員の選出に苦労している。区長に頼り過ぎだ。もう少し選びやすい方法を検討してほしい。
- 2 指定避難所まで遠く、地区の公民館などを一時避難所にするにしても耐震面で不安がある。耐震診断等を市が実施してほしい。
- 3 地域自治区制度を上手く使えていない。行政システムやコミュニケーションの仕組みの部分で、議会がつかないだり場を設定できないか。

7月10日(木)

■千郷地区

- 1 新城市民病院をなぜ移転しなくてはならないのか。
- 2 ニューキャッスル・アライアンスの交流は、市の課題にどうつながっているのか。
- 3 市は予算がないと言いがら、若者議会を10年も続けているが、今後どうしていくのか。
- 4 議会報告会への参加者が少ないが、参加してもらう工夫が足りないのではないか。



■鳳来中部地区

- 1 旧鳳来総合支所跡地について、現況は。また今後どうなるのか。
- 2 長篠橋は撤去すると聞か、作業の進め方と今後の周辺整備について聞きたい。
- 3 Sバスの料金体系に納得いかない区間(大野・長篠)がある。
- 4 選挙ポスター掲示板が見る人がいない所にあるものがある。適正配置を考えるべきだ。

7月11日(金)

■東郷地区

- 1 一般質問では人口減少への危機感が感じられない。働く場の確保や企業誘致について議論すべき。
- 2 スマートICは八名地区限定の話のように聞こえるが、市全体で考えるべき問題。市の考えは。
- 3 新病院建設基本構想の検討中だが、市民全体に的確に情報提供し、構想を行政と市民が一緒になって取り組むことが重要だ。

■鳳来南部地区

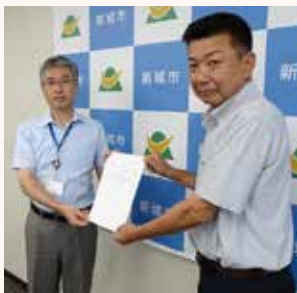
- 1 新城市の水道料金は県下でも最も高いと聞く。豊川用水の水源地域なのにながなものが。
- 2 地域自治区は、自治区予算や活動交付金の予算編成が目的でなく、地域課題を住民が自ら解決していく本来の住民自治の姿に立つべき。
- 3 市に土砂崩れや倒木の災害対応を求めているがなかなか進まない。地元の意見を吸い上げ対応してほしい。



予算要望を提出しました

市民の皆さまからいただいた意見を踏まえ、作成した「令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望書」を8月25日に市長に提出しました。要望書の内容を各委員長が説明し、令和8年度における事業執行および予算措置について要望しました。

※全ての内容は新城市議会ホームページでご覧いただけます。



9月定例会では、17人が一般質問に登壇し、市の見解を質問しました。
一般質問とは、議員個人の立場で質問するものです。



小林秀徳
議員

動画でチェック▶



Q. 愛知県・市町村人口問題対策検討会議の各ワーキング実施状況は。

A. 令和6年度は、それぞれ3回実施。

企画部長

1 ワーキングを3回開催。市町村からの提案は、主に新規就農者の受け入れ体制強化に関するもの。

- 1 農林水産業の振興。
- 2 地域交通の確保。
- 3 空き家の活用。

愛知県が実施する「愛知県・市町村人口問題対策検討会議」における令和6年度の各ワーキングの開催状況および市町村からの政策提案を踏まえた、愛知県が令和7年度に実施する事業の概要と、それに伴う本市が実施する事業について伺う。

の。愛知県が実施する事業は、就農者の新規参入促進、経営基盤安定化、地域活性化における計5事業の取組であった。本市が実施する事業については、公社研修生支援事業補助金および就農後の労働力確保、育成のための援農隊員育成事業補助金を実施する。

2 ワーキングを3回開催。「幹線軸の維持・確保」「地域内交通空白地の解消」「地域交通の担い手確保」の観点から愛知県の施策が示された。過疎地域におけるバス路線見直しに対する補助などが掲げられており、本市も補助の対象となっている。

3 ワーキングを3回開催。愛知県が実施する事業は、空家の改修費を補助する「空家等対策推進事業費補助金」を実施。本市は、市単独で行っていた「空き家改修事業補助金」を、令和7年度から、市外からの移住・定住者に対し、改修補助金を加算するとともに国および愛知県の補助金も充当できるようにした。

そのほかの質問事項

・ 上水道事業の内容及び将来に向けての展望について



佐宗龍俊
議員

動画でチェック▶



Q. 市民が災害に備えてどこまで準備・検討していると認識しているか。

A. 地域特性や過去の被害経験が地域の備えに影響しているものと認識している。

大規模災害発生時に市民が自らの命を守る方法について伺う。

1 市民が自らの命を守るために、どこまで準備・検討をしていると認識しているか。

2 配布したハザードマップについて、市が各行政区に出向き、指導を行うべきだと思うが、実施の予定は。

総務部長

1 お出かけ講座等で伝えているが、市内全域に対してのヒアリングや調査は行っていない。一概には言えないが、山間部や孤立しやすいと認識している地域の自主防災会は、準備・検討している傾向にある。

2 今後は、説明会やワークショップを行い、受講者からさらに情報を広めていく方法や、危険箇所のある行政区から順番に出向く方法などを計画していく。

1 これまでに譲与された年度別の譲与額と総額は。

2 今後の活用計画は。

産業振興部長

1 令和元年度が4742万9000円、令和2年度が1億78万8000円、令和3年度が9917万円、令和4年度が1億2859万4000円、令和5年度が1億2859万4000円、令和6年度が1億7816万1000円となっており、総額6億8273万6000円となる。

2 第2次新城市森づくり基本計画に記載する施策への充当を前提として計画的に活用していく。森づくり基金の積立額は、令和6年度末で約2億6000万円。

そのほかの質問事項

・ 公共施設縮減施策について
・ 新城市消防団総合計画について



竹下修平
議員

動画でチェック▶



Q.直近10年間における行政改革に関する取組の成果は。

A.自治体クラウドの導入や共同調理場の整備などの成果があった。

取り組み、自治体クラウドの導入や新庁舎の建設などの成果があった。

令和4年度から令和8年度までを期間とする第3期新城市行政改革推進計画では、105の改革に取り組み、施設予約システムの導入や共同調理場の整備などの成果があった。

② ア 国が示す優先的にオンライン化を進める手続きのうち32手続きをオンライン化した。

また、昨年度、市役所で手続きが多い行政区長が行う手続きを18業務、イベント等の申し込みなどについてもオンラインフォームでも手続きできるように拡充しており、約160の手続きがオンライン化に対応している。

イ ウェブ会議システムを活用した学校間の交流授業を実施。また、名古屋大学との産学官連携の取組により「新城市官連携の取組により「新城市の三宝」を生かした教育コンテンツとしてデジタルスタンプリーの実証を行った。

企画部長

① 平成27年度から令和元年度までを期間とする第2期新城市行政改革推進計画では、96の改革に

その他の質問事項

● 小学校の通学方法について



山口洋一
議員

動画でチェック▶



Q.市長マニフェスト「発注・契約における地元事業者の優先」成果は。

A.令和6年度の指名競争入札件数305件中221件が市内事業者を含んでいる。

市長マニフェストに掲げた「5つの目標と36の提案」について、次の成果を伺う。

① 買い物支援。

② 再生可能エネルギーによる自給自足電源の拡充。

③ 発注や契約における地元事業者の優先。

企画部長

① 移動販売を行っている事業者へサポートを継続し、新たな事業者を募ってきた。令和6年度末時点で、移動販売事業車両購入費等補助金を交付した3事業者

が稼働しており、延べ稼働日数は989日、利用者数は、37003人と把握している。

② 指定避難所である学校体育館等への太陽光発電設備と蓄電池の増設を目指して、令和7年度は新城中学校の体育館に設置予定。また、災害用の電源として利用できる電気自動車や小型ハイブリッド乗用車を公用車として購入し、災害用の電源の整備を進めてきた。その他、市内事業者へ電気自動車導入補助金を4件交付しており、交付した事業者には「新城市防災協力事業所」として災害時には非常用電源として電気自動車の提供をしていただけるよう登録している。

③ 指名競争入札においては、「市内業者優先発注」を実施し、令和6年度の指名競争入札件数305件のうち市内事業者を指名に含めた件数は221件。

その他の質問事項

● 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設について
● 本市で発生した不祥事について



小野田直美
議員

動画でチェック▶



Q. 登下校の交通費補助の基準は。

A. 新城市通学費補助金交付要綱に基づき、市が決定。

夏の登下校について伺う。

① 各小学校の対応は。

② 小学生の保護者や児童からの声は。

③ 各小学校から市教育委員会への要望は。

④ 登下校の交通費の補助要件と補助金額は、何を基準にして誰がどのように決めたのか。

教育部長

① 教育委員会が示した「学校における熱中症対策ガイドライン」に準じて、日傘、アイスタオルなどを活用している。また、ラ

ンドセルより負担の少ないリュックにしたり、通気性の良い帽子に変えたりするなど、持ち物や服装についても状況により臨機応変に対応しているが、安全のため両手がふさがらないよう指導もしている。

② 保護者からは、「下校時に熱中症にならないようにネックリングを冷やしておく冷凍庫を設置してほしい」などの要望が教育委員会に、「学校まで遠いのでバス通学にしてほしい」、「熱中症対策のために日傘を持たせてもよいか」などの問い合わせや要望が各学校に入っている。児童からは、「暑いので歩くのが大変」や「お迎えの日は嬉しい」という声を聞く。

③ 「冷凍庫、製氷機などを学年やクラス単位で設置してほしい」との要望が入っている。また、経口補水液や熱中症予防用タブレット、日傘、ネックタオルの配布を希望する声もある。

④ 新城市通学費補助金交付要綱に基づき、市が決定している。

その他の質問事項

・体育館の空調設備設置について



滝川健司
議員

動画でチェック▶



Q. 豊橋新城スマートIC（仮称）周辺土地利用計画の進捗状況は。

A. 昨年度策定した構想に基づいて各分野で取組を進めている。

① 令和7年7月に豊橋市議会環境経済・建設消防委員会連合審査会にて、豊橋新城スマートIC（仮称）周辺土地利用計画（案）が示された。本市側の周辺土地利用計画について状況は。

② 豊橋市と連携できているか。

建設部長

① 昨年度策定した「豊橋新城スマートIC（仮称）周辺地域活性化構想」に基づいて取組を進めている。現在は、構想の中で示されている「今後の地域振興の方向性について」、工業分野

は、現在「企業用地適地選定業務」を実施。観光・森林分野では、五葉の森のレジャー整備を検討するにあたり、幅広く意見・提案を求めるためサウンディング型市場調査を9月から開始した。住宅分野では、昨年度、優良田園住宅の建設の促進に関する基本方針について、住宅建築に関する要件を緩和し、これまでより小規模な開発が可能となるよう見直しを行った。道路等安全対策では、主要地方道豊橋下吉田線の富岡地内の歩道設置、国道301号の富岡地内の交差点改良ならびに一鉄田地内の歩道設置および黒田地内の県道富岡大海線の交差点改良について、愛知県に要望活動を実施している。

② 定期的に情報共有し、取り組んでいる。その結果、本市では、周辺地域活性化構想を取りまとめ、豊橋市では、土地利用計画を策定した。

その他の質問事項

・乳岩峡駐車場設置について
・廃校・廃園跡地活用について
・元新城東高等学校用地について
・ふるさと納税収支状況について



鈴木長良
議員

動画でチェック▶



Q. こども誰でも通園制度の運用は。

A. 一つのこども園で実施する予定。

健康福祉部長

- 1 制度の概要と目的は。
 - 2 本市の未就園児の現状は。
 - 3 市民への周知と柔軟な制度運用は。
- 令和8年度より全国展開が予定される「こども誰でも通園制度」の導入に向けた本市の子育て環境整備について伺う。

に対し、就労状況や多様化する働き方・ライフスタイルによらず利用できる柔軟な支援体制を強化することが目的である。3歳未満の子どもが対象で、就労の有無に関わらず、1か月あたり最大10時間まで利用可能な枠を設けている。

2 多くの家庭で子育ては主体的に行われている。一方で、児童館などを利用することで未就園児が他者との触れ合う機会を得られる場を提供している。また、緊急時など事情により家庭での保育が困難な場合は「一時保育事業」を活用できるよう体制を整えている。

3 現時点で一つのこども園を対象として実施を開始する予定。制度の円滑な開始に向け、必要な条例制定や環境整備に取り組んでおり、その準備を進めた上で、年明け頃に周知できるよう努めていく。制度運用ではニーズをしっかりと把握し、柔軟に対応していきたい。

その他の質問事項

- ・リチウムイオン電池の適切な回収による事故防止について



山田辰也
議員

動画でチェック▶



Q. 公開政策討論会の平等性の担保はされているか。

A. 制度面と運用面で平等性を担保している。

市民協働部長

- 1 制度面と運用面の二面で平等性を担保している。制度面では、公募による市民で構成された実行委員会が、中立的な立場で検討・準備を行う。また、各立候補予定者が推薦する委員も実行委員会に入り、委員は、公平・公正性に配慮し、立候補予定者の思いを
- 2 平等性は担保されているか。
- 3 条例ではなく、第三者機関が開催すべきと思うが、できない理由は。

新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会の課題について伺う。

の思いを、調整役の役割を果たし、その他の委員と議論を交わすため、実質的に公平・公正性の監視役になることから平等性を担保している。運用面では、地方自治法上の制度を運用し、現職の市長が決定に関与しないように、副市長に事務委任し、平等性を担保している。

2 この条例による討論会は、市民の知る権利を保障・充足させるために立候補予定者、実行委員はじめ市職員が公開政策討論会を聞く有権者や市民の皆さんと一緒に becoming まちづくりへの参加を拡充するものである。また、この条例によらない公開政策討論会を第三者が開催することは可能だが、運営者の確保、資金面などが足かせになり開催ができないと考える。

その他の質問事項

- ・特別職の公務員等選挙活動について
- ・旧鳳来町時代に購入した富保地区の市有地について
- ・長篠橋通行止めについて
- ・ゆーゆーありいなウォータースライダーの今後の対応について



柴田賢治郎
議員
動画でチェック▶



Q. 戦国博覧会の今後は。

A. 450年の節目として開催したため、今後の開催は未定。

本市が取り組むべき観光行政について伺う。

① 戦国博覧会の総括と今後は。

② 本市としては、どのような方の参加があり、どのようなPRを行ったか。

③ 市長マニフェスト取組状況報告では、「市内観光ガイド育成」「着地型観光の推進のさらなる拡大と環境整備に努める」とあるが、戦国博覧会ではどのような整合性が図られたか。

産業振興部長

① 講演会では、6名の講師を招

き、事前予約で9割以上の申し込みがあった講演会もあった。福島県や広島県など遠方からの申し込みもあった。戦国市場として展開したブース出展でも県内外から30団体の参加があり、出展者からは、いい機会をいただきありがたかったとの声があった。一方、キッチンカーの出店では、人の流れをうまく作れなかったことが反省点である。今後、開催するかは未定。

② 設楽原ボランティアガイド、長篠城ボランティアガイド、長篠・設楽原鉄砲隊、長篠・設楽原検定実行委員会や新城能楽社のほか新城市としても出展。

③ 「長篠・設楽原の戦い450年」ののぼり旗を市内事業者らとともに各所に設置したことで、戦国博覧会開催における周知PRおよび機運醸成に努め、市民とともに地域資源を生かす取組を行うことができた。

そのほかの質問事項

● 人口減少問題について



鈴木達雄
議員
動画でチェック▶



Q. Sバスの現状評価は。

A. 各地区のほぼ全域で利用でき、効率的な運行ができるようになった。

生活に即した公共交通について伺う。

① Sバス路線バス見直し等による地域に適した移動手段の確保に関して、現状評価と今後の見通しは。

② 令和6年10月から田口新城線 of 路線および運賃体系の見直しがあったが、それ以降の評価と今後の見通しは。

③ 高速バスの利用状況について、現状評価と今後の見通しについて。

市民協働部長

① ちさと線、やな線については、

一部予約制区域運行に変更し、海老連谷線は、四谷千枚田新城線の代替路線として海老、四谷、連合地区における予約制区域運行を開始している。これにより、各地区のほぼ全域でSバスを利用でき、効率的な運行ができるようになった。

② 市民だけでなく設楽町の利用者からも利便性が向上されたとの声を聞いており、一定の効果を上げていると評価している。9月末にわかる実績の結果を見ながら、必要な対策を設楽町と連携しながら進めていく。

③ 4月から7月までの合計利用者が過去最高となっている。利用者からは「名古屋の中心部まで座って行けるので良い」といった感想があり、生活路線として定着が図られてきていると評価している。市の活性化につながるよう維持・発展に向け取り組んでいく。

そのほかの質問事項

● 旧鳳来総合支所等跡地の活用について

● ごみ焼却施設広域化計画について



カーランド陽子
議員

動画でチェック▶



Q.市内の産業用太陽光発電設備の件数は。

A. 設置件数 223件
予定設置件数 358件。

- ① 太陽光パネルと本市の再生可能エネルギーの方針について伺う。
- ② 市内に設置または設置が予定されている産業用太陽光発電設備の件数は。
- ③ メガソーラーの廃棄費用は。事業者が不明となった場合の費用を含めた撤去はどのように行うのか。

市民協働部長

- ① 7月末現在で、市が把握している件数は223件。また、今後設置が予定されている件数は、358件。なお、企業の屋根な

どに設置されている要綱および条例の対象外となる太陽光発電設備は含まれていない。

- ② 令和4年10月に資源エネルギー庁が公表した「太陽光発電設備の廃棄等について」によると、事業者によるばらつきはあるものの、中央値で、1000キロワットあたりコンクリート基礎の場合では約1400万円、スクリュー基礎の場合では約1100万円。

- ③ 撤去について、国から示されていないが、事業者が不明とならないように、新城市太陽光発電設備の設置手続きに関する条例では、事業者が変更となる場合には、事業継承届出書を提出することになっていることから、把握している。

そのほかの質問事項

- 新型コロナウイルス接種記録の保管期間について
- ふるさと納税の取組について
- 新城市市民病院の運営形態のあり方について
- 新城市自治基本条例について



今泉吉孝
議員

動画でチェック▶



Q.子ども食堂・地域食堂補助金の交付の期限を3年間とした理由は。

A. 継続的に運営できる体制を確立するため。

- ① 新城市子ども食堂・地域食堂推進事業費補助金交付について伺う。
- ② 交付期限を3年間とした理由は。
- ③ 交付要綱には「営利目的とする団体でないこと」とあり、運営費の捻出方法が課題であるが、交付期限の延長や撤廃する予定は。

健康福祉部長

- ① 交付期限を3年間とした理由は、補助金の目的が、地域で安心して過ごすことのできる居場所を提供する活動を支援し、活動団体が地域に根付いて継続的に

運営できる体制を確立することにあるためである。活動団体が補助金を活用しながら運営基盤を整え、地域の協力や運営体制の構築によって事業の継続を図るための目途として設定している。

- ② 補助金の交付が継続されることにより、補助金に頼り続ける状況が生じる可能性があり、本来目指している活動団体の自立的な運営という趣旨が薄れてしまうことを懸念している。しかし、現在の経済状況等に伴い、資金面での課題が増えていることも承知している。

一方で、すでに支給し終わっている団体も存在しているため、補助金の延長や期限撤廃は過去に支援を受けた団体との公平性を担保する必要がある。本市としても公平性の欠くことのない制度運営を心がけるべきだと捉えている。

そのほかの質問事項

- 市民の経済状況などについて
- 「手話に関する施策の推進に関する法律」の施行について
- 新城市における文化振興について
- 資料のデジタル化について



丸山隆弘
議員

動画でチェック▶



Q. 水道料金の今後の推移は。

A. 令和8年度以降、料金収入は微減を想定。

- 1 水道事業の今後について伺う。
- 2 水道料金の今後の推移は。
- 3 経営効率化とコスト削減状況は。

愛知県および東三河市町村との広域連携、共同運営策は。

上下水道部長

- 1 令和5年8月1日施行の料金改定により料金収入は増加しているが、使用水量の減少傾向は続いている。令和8年度以降、料金収入は微減すると想定。
- 2 経営効率化の主要な取組は、平成29年度から水道事業と下水道事業を一体的に運営するための

そのほかの質問事項

- ・ 旧鳳来寺高等学校について
- ・ 鳳来総合支所周辺総合開発計画について
- ・ 長篠橋の今後と周辺対策について
- ・ JR東海による本長篠駅の豪雨災害対策工事について
- ・ AM・FMラジオ放送の市内の受信状況について

組織統合を行い、経営や維持管理体制制などの効率化により、人件費の抑制を図ったこと。また、本市の水道事業は、給水区域が広く水道施設が分散し効率的な運営が難しいが、浄水場や配水池の統廃合を行うことにより、維持管理の効率化、更新費用の軽減およびコストの削減に努めている。

3 現在は、愛知県水道広域化推進プランで示されたスケジュールの短期的取組として、広域化に向けた機運醸成の段階である。東三河ブロックにおいては、東三河山間地域の状況を踏まえながら、愛知県が主体となり、広域化に向けた調整・支援の取組を進めていくことで東三河8市町村での意思統一がされている。



村田康助
議員

動画でチェック▶



Q. 新東名高速道路の新城市から豊田市までの6車線化の予定は。

A. 同盟会による要望活動を毎年実施している。

- 1 現状は。
- 2 課題は。
- 3 今後の予定は。

新東名高速道路の新城市から豊田市までの区間の6車線化について伺う。

建設部長

- 1 浜松いなさジャンクションから豊田東ジャンクション間の約5.3キロメートルが暫定4車線であり、6車線化できている状態である。6車線化に向けた要望活動を実施するための新東名高速道路整備促進期成同盟

会が令和3年8月に組織され、本市も加盟し、新型コロナウイルス流行期を除き、国土交通省や中日本高速道路株式会社への要望活動を毎年実施している。

2 新東名高速道路の愛知県区間は、東西はすでに6車線化されていることからボトルネック状態になっており、路線全体の交通の流れが阻害され、安全性の低下にもつながっている。課題は、愛知県区間は4車線幅で橋梁、トンネルなどの構造物や切土、盛土などが構築されているため、特に橋梁やトンネルの拡幅工事には、技術面や安全性の面でも非常に難しいものになると考えられること。

3 今後も引き続き同盟会による要望活動を実施し、6車線化の早期事業化を要望していく。

そのほかの質問事項

- ・ 愛知県企業庁に関わる企業用地確保について
- ・ 新城インター企業団地2期について



浅尾洋平
議員

動画でチェック▶



Q. 過去5年の観光客数は。

A. 約1,240万人。

- 1 本市の観光事業について伺う。
- 2 各施設の設備の老朽化について、新城地区・鳳来地区・作手地区の現状と今後の課題は。
- 3 過去5年の観光客数と今後の課題は。
- 4 設楽原ボランティアガイドへの支援・連携について伺う。

産業振興部長

1 新城地区では、さくらまつりなどが開催される桜淵公園、鳳来地区では、長篠城跡や鳳来山東照宮、作手地区では、道の駅つくで手作り村など歴史や自然分野、道の駅など、市を代表する

観光地に人が集中している。今後の課題は、観光地の適切な駐車場整備である。加えて、行楽シーズンはトイレの利用も多くなるため、維持管理コストを慎重に検討し、施設を取捨選択することも必要。

- 2 入込客数総数で約1240万人。今後の課題は、駐車場やトイレ問題に加え、パークアンドライドへの取組、協力金などの利用料金制導入など、オーバーリゾム対策も検討していく必要性も感じている。
- 3 市内で観光ガイド活動する個人や団体を取りまとめる「新城ガイドネットワークの会」に「設楽原ボランティアガイドの会」も参加している。この「新城ガイドネットワークの会」が、年平均5回ほどの座学や現地学習会への支援を実施。このような活動を通して、市内全域で観光ボランティアができる仕組み作りを行い、ボランティア団体の育成や連携強化に努めていく。

そのほかの質問事項

- 新城南部企業団地産業廃棄物中間処理施設の悪臭対策について
- 新城市職員の不祥事と再発防止について



中西宏彰
議員

動画でチェック▶



Q. 観光大使就任の成果は。

A. 本市の知名度アップへの効果があったと考える。

- 1 新城市観光大使「マヂカルクラブ リー 村上氏」について伺う。
- 2 観光大使就任の成果は。
- 3 今後の具体的な活動内容は。
- 4 今後、観光振興の広がりやネットワークを作っていくことが課題と捉えるが具体的な考えは。

産業振興部長

1 テレビやラジオで全国的に本市のことに触れてPRしていたいただけることで、友人らとの話題として会話にあがる機会につながり、「新城市の知名度アップ」への効果が一定程度あったと考

える。また、長篠合戦のほりまつりや新城納涼花火大会でも、本人の出席は叶わなかったが、イベントに関連した協力をいただけたことで、例年とは異なるイベント記事やSNS等による情報発信や拡散によって、多くの方へ芸能人の話題性とともにイベント周知や興味関心をひく効果があつたと考える。

- 2 令和7年9月7日に市内で撮影された観光PR動画が、10月中旬から下旬にわたりBSよしもとという番組で放送、令和8年度には本市のユーチューブで配信したり、各種観光イベントで映像を流す計画をしている。
- 3 今後は、本市へ来訪される方々が、市内観光を長期滞在型として楽しめるよう、地域資源を生かした複数の市内観光ルートを設定し、魅力を分かりやすく発信していくことが必要と考える。

そのほかの質問事項

- スマートインターチェンジの供用に伴う振興策について
- 市長就任から2期目に向けて



齊藤竜也
議員

動画でチェック▶



Q. 仮称新城クラブ設立に向けた現在の進捗は。

A. 素案を作成し、関係団体へ説明と意見交換を行った。

中学校部活動の地域移行について伺う。

① 仮称新城クラブ設立に向けた現在の進捗は。

② 仮称新城クラブの内容は。

③ 民間企業や団体が部活動の受け皿として参入する方法は。

教育長

① 現在、教育委員会で素案を作成し、関係団体と意見交換を行い、検討を進めている。また、スポーツ協会や文化協会に加盟している団体に対し、活動への参加に関する調査を行い、複数

の団体において、活動の機会の確保に対し、前向きな回答をいただいている。

② 現在、生涯共育課が開催している「共育講座」や「ジュニアスポーツ教室」を「新城クラブ」として、月に2回程度、休日に開催することで、子どもがスポーツや文化活動に触れる機会を確保する。また、夜間や休日に学校開放等を利用して行っている「地域活動」に子どもも参加できる環境を整えていきたいと考えている。

③ 現段階において、民間企業の参入について具体的な計画はないが、参入を希望する場合は、「子どもたちを含む市民がスポーツや文化芸術活動に親しめるまちづくり」を基本理念に、賛同することが条件になる。受益者の負担が少なく、多くの子どもたちが活動に参加できるクラブでありたいと考えている。

その他の質問事項

- 新城有教館高等学校作手校舎の今後について
- 地域公共交通について
- 公共施設の再編成について

議案とは、議会の議決を経て、市または議会の意思を決定するため、市長または議員もしくは委員会が、議会に提出する案件のことです。

9月定例会

主な議案の内容

市議会9月定例会は9月4日から9月26日までの23日間の会期で開かれました。

この定例会では、条例の一部改正や補正予算など、市長提出議案46件や請願1件などが上程され慎重審議を行いました。

令和7年度新城市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ17億1298万6千円を増額し、総額を271億4123万5千円とします。

主な内容は、老朽化した公共施設等の補修経費など必要な予算を計上します。

新城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

妊娠、出産等についての申出をした職員等に対する意向確認を行うため、規定を改めます。



新城市水道事業給水条例等の一部改正

災害、その他非常の場合において、他の市町村長の指定を受けた者等が給水設備等に関する工事を行うことができるようにするため、規定を改めます。

新城市公平委員会委員の選任

伏木 勇 氏(豊橋市)
任期満了に伴い選任します。

新城市教育委員会委員の任命

夏目 真治 氏(作手地区)
任期満了に伴い任命します。

財産区管理委員の選任

海老財産区7名、作手財産区4名を選任します。

討論のあった議案 9月定例会

●第98号議案 令和6年度新城市一般会計決算認定

(賛成多数により可決)

浅尾 洋平 議員

反対

前市長の事業が踏襲され、取捨選択や事業のスクラップの成果も見られない。不祥事も多く、市民の信頼も低下していると考え、反対とする。

竹下 修平 議員

賛成

決算資料としての不備はなかったと認識している。令和6年度決算をきちんと受け止め、無駄を省き、より有効な事業執行につながると期待し、賛成とする。

●令和7年請願第1号 新城市庭野地内に設置されている太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例見直しに関する請願書

(賛成多数により趣旨採択)

柴田 賢治郎 議員

趣旨採択

許可権限は、法律において準拠されるべきであり、現状は、現行の条例の中で市民の不安の声を反映するべきだと考え、趣旨採択とする。

山田 辰也 議員

採択

市で可決された条例は、市で変えるべきであり、地域住民の安心安全を軽視されては、請願者の趣旨が通らないと考え、採択とする。

浅尾 洋平 議員

趣旨採択

本請願の目的には深く賛同するが、遡及の罰則規定を含む条例改正を実現することは、現行法との整合性や実効性の観点から綿密な整理が必要だと考え、趣旨採択とする。

今泉 吉孝 議員

採択

上位法の問題等はあるが、市民の代表である私たちが、市民の思いに寄り添わなければ意味がないと考え、採択とする。

※令和7年請願第1号については、個人所有地の記載があるため、件名を省略しています。

賛否の分かれた議案

議案番号	議案名	議決結果	表決		議 員 名																	
			賛成	反対	カーランド陽子	今泉吉孝	小林秀徳	竹下修平	齊藤竜也	佐宗龍俊	鈴木長良	浅尾洋平	柴田賢治郎	小野田直美	山田辰也	村田康助	山口洋一	議長は議決に加わらない	鈴木達雄	滝川健司	中西宏彰	丸山隆弘
98	令和6年度新城市一般会計決算認定	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議長は議決に加わらない	○	○	○	○
請願 1	新城市庭野地内に設置されている太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例見直しに関する請願書	趣旨採択	趣旨採択	13	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×		○	○	○	×

※○は賛成、×は反対、賛否については各議員からの報告をもとに公表します。

※請願1については、請願の採択に対する賛否ではなく「趣旨採択」に対する賛否です。

議 決 結 果 一 覧

議案番号	議 案 名	審議結果	議案番号	議 案 名	審議結果
報告 6	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	報 告	1 0 9	令和 6 年度新城市黒田財産区特別会計決算認定	認 定
報告 7	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	〃	1 1 0	令和 6 年度新城市庭野財産区特別会計決算認定	〃
報告 8	専決処分事項の報告（和解及び損害賠償の額の決定）	〃	1 1 1	令和 6 年度新城市一畝田財産区特別会計決算認定	〃
報告 9	専決処分事項の報告（工事請負契約の変更）	〃	1 1 2	令和 6 年度新城市八名井財産区特別会計決算認定	〃
報告 10	令和 6 年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告	〃	1 1 3	令和 6 年度新城市大野財産区特別会計決算認定	〃
報告 11	新城市土地開発基金の運用状況	〃	1 1 4	令和 6 年度新城市川合池場財産区特別会計決算認定	〃
報告 12	公益財団法人農林業公社しんしろの経営状況	〃	1 1 5	令和 6 年度新城市海老財産区特別会計決算認定	〃
報告 13	有限会社つくで手作り村の経営状況	〃	1 1 6	令和 6 年度新城市山吉田財産区特別会計決算認定	〃
報告 14	新城市土地開発公社の経営状況	〃	1 1 7	令和 6 年度新城市作手財産区特別会計決算認定	〃
報告 15	令和 6 年度新城市一般会計予算の継続費に係る精算報告書	〃	1 1 8	令和 6 年度新城市病院事業会計決算認定	〃
9 0	新城市の議会の議員及び長の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正	原案可決	1 1 9	令和 6 年度新城市水道事業会計決算認定	〃
9 1	新城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	〃	1 2 0	令和 6 年度新城市工業用水道事業会計決算認定	〃
9 2	新城市職員の育児休業等に関する条例及び新城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正	〃	1 2 1	令和 6 年度新城市下水道事業会計決算認定	〃
9 3	新城市水道事業給水条例等の一部改正	〃	1 2 2	訴えの提起	原案可決
9 4	令和 7 年度新城市一般会計補正予算（第 2 号）	〃	1 2 3	新城市公平委員会委員の選任	同 意
9 5	令和 7 年度新城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	〃	1 2 4	新城市教育委員会委員の任命	〃
9 6	令和 7 年度新城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	〃	1 2 5	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
9 7	令和 7 年度新城市大野財産区特別会計補正予算（第 1 号）	〃	1 2 6	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
9 8	令和 6 年度新城市一般会計決算認定	認 定	1 2 7	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
9 9	令和 6 年度新城市国民健康保険事業特別会計決算認定	〃	1 2 8	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 0	令和 6 年度新城市後期高齢者医療特別会計決算認定	〃	1 2 9	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 1	令和 6 年度新城市国民健康保険診療所特別会計決算認定	〃	1 3 0	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 2	令和 6 年度新城市宅地造成事業特別会計決算認定	〃	1 3 1	新城市海老財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 3	令和 6 年度新城市千郷財産区特別会計決算認定	〃	1 3 2	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 4	令和 6 年度新城市東郷財産区特別会計決算認定	〃	1 3 3	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 5	令和 6 年度新城市吉川組財産区特別会計決算認定	〃	1 3 4	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 6	令和 6 年度新城市小畑財産区特別会計決算認定	〃	1 3 5	新城市作手財産区財産区管理委員の選任	〃
1 0 7	令和 6 年度新城市中宇利財産区特別会計決算認定	〃	請願第 1 号	新城市庭野地内に設置されている太陽光発電所の柵（フェンス）設置の件と条例見直しに関する請願書	趣旨採択
1 0 8	令和 6 年度新城市富岡財産区特別会計決算認定	〃	議員第 5 号	新城市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正	原案可決

委員会インフォメーション

i n f o r m a t i o n

委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査調査機関として設置されるものです。

総務経済委員会

【議案審査について】

本定例会においては4議案が当委員会へ付託され、各委員から活発な質疑が行われた後に討論に入りましたが討論はなく、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。第122号議案 訴えの提起は、市が行う狭あい道路整備事業に係り、土地売買契約及び物件移転補償契約の解除による前払代金返還請求の訴えを提起するために提出されました。委員からはこれまでの経緯、市側の対応について質疑が繰り返され、今後、同様の事態を起こすことのないように厳しい指摘がありました。

【令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望について】

令和7年8月25日に議会として、「令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望書」を市長部局へ説明・提出してまいりました。総務経済委員会では、これまでの要望事項を改めて精査し、市

の現況や市民要望を考慮し、より具体的にニーズに応える要望書へと仕上げることができました。特に、新たな要望として「長篠橋撤去に向けて周辺地域の整備については、短期的、中期的、長期的な視点をもって、周辺住民との連携を図りたい。」「発災後に各班が連携して災害対応にあたり、早期に復旧・復興できるよう、平時より各班が連携して計画を立てるなど、災害に対する備えを進められたい。」といった内容を盛り込み、新城市のさらなる発展に向けた力強い政策執行を要望しました。

厚生文教委員会

【議案審査について】

本定例会において、本委員会に付託された1議案及び請願1件についてご紹介いたします。第93号議案「新城市水道事業給水条例等の一部改正」は、地震等の不測の事態に対し、災害やその他非常の場合において他の市町村長の指定を受けた事業者等が、工事を行うこと

ができるようにするための条例を一部改正する内容であり、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。また太陽光発電施設の柵設置の件と条例の見直しに係る「令和7年請願第1号」については討論の後、現行条例を改正するには、法律の改正が伴うこととあわせ適及適用を条例に盛り込むことは容易でないなど、当該請願には課題が多いことから起立採決の結果、趣旨採択すべきものと決定しました。

【令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望について】

令和8年度政策執行及び予算編成に関する要望会が、令和7年8月25日に本庁舎3階政策会議室において執り行われ、令和8年度予算執行に対するそれぞれの常任委員会の要望書が、議長から市長に手渡されました。予算要望に関して本年は、7月に開催された議会報告会の各会場で、市民の皆さまからいただいたご意見・ご要望を極力予算要望に反映させられるよう内容を精査検討したところ、厚生文教委員会では、今年は真夏日

が連日にわたり更新されるなど、異常気象による危険な暑さから子どもたちの命と健康を守るための取組を望む声が多く寄せられたことを受け、小中学校の体育館への空調設備の早急な設置、夏季期間における小学生の通学時の暑さ対策を新規で要望に盛り込みました。来年もまた危険な暑さを伴う異常な夏の到来が懸念されることから、本市の将来を担う大切な子どもたちの安心・安全に向け早急な対策と対応が望まれます。



お知らせ

交通安全啓発運動

新城市議会では、毎年秋の全国交通安全運動に合わせ、交通安全啓発運動を実施しています。今年は、9月30日(火)午前7時30分から新城警察署の方にも参加していただき、議員および議会事務局の計26名で、市役所東庁舎前の沿道で、プラカードを掲げて交通安全啓発運動を実施しました。少しでも交通事故が減るよう、市民の皆さんの意識向上につながれば幸いです。



新城小学校児童 議場見学

9月29日(月)、新城小学校の6年生児童が、議場の見学を行いました。当日は、議長から議会の役割の話聞いた後、班ごとに本市の課題と、その解決案の発表がありました。児童からは、「なぜ給食センターを建設したのか」、「議長になるにはどうすればいいか」など多くの質問がありました。今回の見学を通して、議会の役割や仕組みについて学んでもらえる良い機会になりました。



12月定例会日程(予定)

24日	19日	18日	17日	16日	15日	12月8日
議案の審議	本会議第5日	予算・決算委員会	総務経済委員会 厚生文教委員会	一般質問 (予備日) ※中継12ch	本会議第4日 一般質問 ※中継12ch	本会議第3日 一般質問 ※中継12ch
					本会議第2日 一般質問 ※中継12ch	本会議第1日 市長所信表明 ※中継123ch
					議案の審議	

編集後記

「議会しんしろ」をお読みいただきありがとうございます。本委員会は、議会の改選後に新しい体制になります。振り返りますが、表紙の写真は「文化協会新城写真クラブ」および「新城有教館高校写真部」のご提供により紙面を引き立てていただきました。また、議会報告会の開催による活動PRと市民意見集約は、ホームページに掲載、委員会の中心活動として心がけました。

市政の課題や議会の動きを正しくお伝えすることは、市民の皆さまがまちづくりに主体的に関わる第一歩だと考えています。「議会しんしろ」が、皆さまの暮らしや地域を考えるきっかけとなれば幸いです。

■広報広聴委員会

委員長／丸山隆弘
副委員長／鈴木達雄
委員／小林秀徳 竹下修平
鈴木長良 浅尾洋平
今泉吉孝

(丸山隆弘)

【ティーズ】 (一般質問)



You Tube (一般質問以外)



インターネット議会中継

会議終了後、編集作業ができ次第、順次公開していきます。

●ご意見・ご感想など、議会事務局へご連絡ください。
[電話] 053612317657
[メール] gikai@city.shinshiro.jp
[入力画面QRコード]

